

# 委員会報告

2012～2013年度

No.1

第 2 回

委員会名

青年アカデミー委員会

委員長名

L 戸部研一

開催日時	2012年 7月 27日 金曜日			15時45分 ～ 17時30分		
開催場所	キャビネット事務局 大会議室					
出席者	○	阿久津地区ガバナー		塩月第2副地区ガバナー	○	GLT L瀬尾正弘
	○	L戸部研一 委員長	○	L坪谷茂 副委員長	○	L 茅島純一 副委員長
	○	L 池田謙司 副委員長	○	L古川竜也 副委員長		L溝口文穂 委員
		L西澤隆廣 委員		L芳賀英紀 委員	○	L橋本隆夫 委員
	○	L鹿野祥誠 委員	○	L渡邊滋 委員		L小森俊哉 委員
	○	L氣谷昌代 委員	○	L手塚利行 委員		L柿澤美貴 委員
	○	L小野隆子 委員		L中村三奈 委員	○	L野坂貢一 委員
	○	L志村昭 委員		L 委員		L 委員
		L 委員		L 委員		L 委員
	出席オブザーバー					
次 第	司会・進行 : 副委員長 L坪谷 茂					
	1	開 会		副委員長 L坪谷 茂		
	2	ガバナー挨拶		地区ガバナー 阿久津隆文		
	3	GLTコーディネーター挨拶		GLTコーディネーター L瀬尾正弘		
	4	委員長挨拶		委員長 L戸部研一		
	5	出席者・欠席者 定足数の確認		副委員長 L坪谷 茂		
	6	配布資料の確認		副委員長 L池田謙司		
	7	議事録作成者の指名		委員長 L戸部研一		
	8	自己紹介		全 員		
	9	議 事		下記参照		
	10	次回委員会開催予定		下記参照		
	11	閉 会		副委員長 L茅島純一		
議 題	議事項目					
	1	青年アカデミー委員会の目的・活動について				
	2	委員会の担当分けについて				
	3	年間スケジュールについて				
	4	ソーシャル・ネットワーキング・システム(Facebook)の概略説明				
	5	委員会案内から出欠登録登録について				
	6	今後の委員会の進め方について				
次回開催日時 場所	2012年 8月 20日 月曜日 15時45分 ～ 17時30分					
	キャビネット事務局 大会議室					
			作成者	L 古川竜也		

議 題	議事内容の概要
1	<p>戸部委員長が資料をもとに諮問事項について説明。</p> <p>「若手メンバー」と言われる「年齢の若いメンバー、入会して年月の浅いメンバー」を対象に交流を図りライオンズの横の繋がり、仲間を作り、ライオンズの素晴らしさを理解していただく準地区のみではなく、他地区との交流を視野に入れる。</p> <p>SNSを効果的にツールとして使いネットワークの構築を図る。</p> <p>青年アカデミーの情報を各所で発信してほしい。</p> <p>「出て良かった」と感じられるセミナーやフォーラムを開催していきたい。</p> <p>若手メンバーに広げていく情報を皆さんと協議の上策定していきたい。</p> <p>情報交換の場をいかに構築していくかが重要である。</p> <p>インターネットを効果的に使った迅速かつ機動力のある活動を目指したい。</p>
2	<p>SNSセクション 担当副委員長 L茅島純一</p> <p>セミナーセクション 担当副委員長 L坪谷茂 L池田謙司</p> <p>情報構築セクション 担当副委員長 L古川竜也</p>
3	<p>8月27日(月) 330-A地区 交流会 場所未定 50名規模</p> <p>10月20日(土) 330-A地区 青年アカデミーフォーラム 花園神社 100名規模</p> <p>11月10日(土) OSEALフォーラム青年アカデミー全国交流会</p> <p>2月16日(土) 330-A地区 交流会 場所未定 100名規模</p> <p>3月10日(日) 新宿西口公園東日本大震災復興支援イベント</p> <p>6月1日(土) 330複合地区 交流会 詳細未定</p>
4	<p>プロジェクターを使い、実際に操作をしてFacebookのメンバーページを解説。</p> <p>メンバーページの利用ガイドラインについて検討。</p> <p>メーリングリストの使用方法について解説。</p>
5	eMMR ServannA の登録方法を実際に操作しながら説明。
6	<p>月1回の委員会開催を基本とする。</p> <p>8月27日の交流会に関しては別で分科会を開催する。</p> <p>8月20日の15時45分からの委員会で最終打ち合わせを行なう。</p>
	その他検討事項
	10月20日開催予定のフォーラムと「TOKYO GREEN 2012」が重なっているので、次回委員会において検討する。
	以 上